

# 警察官（Ⅱ類）教養試験問題

平成25年9月22日（日）実施

※ 指示があるまで開いてはいけません。

【注意事項】

- 1 問題は全部で50題、26ページです。時間は2時間です。
- 2 乱丁、落丁があれば、申し出てください。
- 3 解答用紙の記入方法は次のとおりです。
  - (1) 組番号、試験区分、受験番号はあらかじめ記入・マークされていますので、誤りがなければ確認してください。
  - (2) 受付番号を正しく記入し、該当する番号の○をHBの鉛筆又はシャープペンシルで黒く塗りつぶしてください。

【例】 3組、試験区分男性警察官Ⅱ類、受験番号123番、受付番号654番の受験者は、下記ようになります。

	0	0	3
	番号		
組 番 号	●	●	○
	①	①	①
	②	②	②
	③	③	●
	④	④	④
	⑤	⑤	⑤
	⑥	⑥	⑥
	⑦	⑦	⑦
	⑧	⑧	⑧
	⑨	⑨	⑨

	Ⅱ類	
	試験区分	
警察官 男性	I類	○
	II類	●
	III類	○
警察官 女性	I類	○
	II類	○
	III類	○

0	0	1	2	3
受験番号				
●	●	○	○	○
①	①	●	①	①
②	②	②	●	②
③	③	③	③	●
④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

0	0	6	5	4
受付番号				
●	●	○	○	○
①	①	①	①	①
②	②	②	②	②
③	③	③	③	③
④	④	④	④	●
⑤	⑤	⑤	●	⑤
⑥	⑥	●	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

- (3) 教養試験解答欄は、各問題の解答番号1から5のうち正しいと思う解答番号の○をHBの鉛筆又はシャープペンシルで黒く塗りつぶしてください。
  - (4) 各問題とも正解は一つですから、二つ以上塗ると誤りになります。
  - (5) 一旦記入してから書き直す場合は、消しゴムできれいに消してください。  
※ 砂消しゴムは絶対に使わないでください。
  - (6) 解答用紙にある注意事項をよく確認してください。
- 4 問題の計算などでメモをしたい場合は、問題用紙の余白を使ってください。
  - 5 試験時間中に問題集を切り取る、計算機を使用する、携帯電話等を操作するなどの行為は、一切禁止します。
  - 6 試験終了後、この問題集は持ち帰ることができます。

本試験問題の無断転載及び複製を一切禁止します。

[No. 1] 次の人権に関する記述のうち、最高裁判所の判例の立場に照らし、最も妥当なのはどれか。

- (1) 県が行った靖国神社への玉串料などの公費支出は、宗教的な意義を持つものではなく、政教分離を定めた憲法第 20 条に違反しない。
- (2) 市体育館の起工にあたり、市が神道固有の儀式に則った地鎮祭を行い、その費用を公費から支出することは、政教分離を定めた憲法第 20 条に違反する。
- (3) 児童扶養手当と障害福祉年金の併給禁止を法律で定めることは、生存権を定める憲法第 25 条などに違反し、違憲である。
- (4) 労働基本権を定める憲法第 28 条の保障は公務員にも及ぶため、公務員の争議行為を一律に禁止することは憲法違反となる。
- (5) 在外国民について、国政選挙への参加を比例代表選出議員の選挙に限定することは、憲法に違反する。

[No. 2] わが国の政治機構に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 参議院が内閣不信任案を可決した場合、内閣は 10 日以内に、総辞職または参議院の解散のどちらかを行わなければならない。
- (2) 内閣は衆議院を解散することができるが、この解散権を行使できるのは衆議院による不信任決議があった場合に限り、内閣の自由な意思で衆議院を解散できるわけではない。
- (3) 裁判所は、国会が制定した法律の憲法適合性を判断する違憲法令（立法）審査権を有するが、具体的な事件とは無関係に法律の憲法適合性を判断できる。
- (4) 国会には衆・参議院各 7 人の議員からなる弾劾裁判所が設置されるが、裁判は裁判官訴追委員会の訴追を受けて開始される。
- (5) 最高裁判所長官及び最高裁判所裁判官については、内閣が指名し天皇が任命するが、下級裁判所裁判官については、最高裁判所の指名した者の名簿から内閣が任命する。

[No. 3] 政党助成制度に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

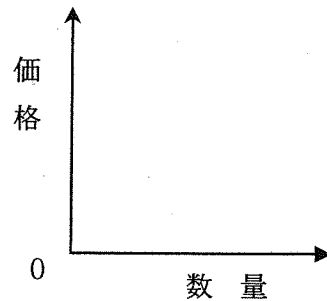
- (1) 政治資金規正法上の政治団体であって、所属国会議員が1人であっても、前回の衆議院議員総選挙の比例代表選挙における当該政治団体の全国を通じた得票率が2パーセント以上であれば、政党交付金の交付対象となる。
- (2) 毎年の政党交付金の総額は、直近に実施された国政選挙における有権者総数に250円を乗じて得た額を基準として予算で定める。
- (3) 国は、政党の政治活動の自由を尊重するが、政党交付金の交付に当たっては、条件を付し、又はその用途について制限をすることができる。
- (4) 政党交付金の用途については、用途の報告を明らかにする必要はない。
- (5) 総務大臣は、各政党から届出のあった所属国会議員数に応じて各政党に交付する政党交付金の額を算出するが、衆議院議員総選挙及び参議院議員通常選挙の得票数は考慮されない。

[No. 4] 日本の社会保障制度に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 日本国憲法には、社会保障の整備が国の義務であることが明記されていない。
- (2) 社会福祉とは、疾病の予防・早期発見・治療、及び衛生教育によって、地域住民の健康増進を図るとともに、地域社会の環境衛生の改善を図ろうとするものであり、保健所や保健センターが社会福祉行政の中心である。
- (3) 日本の社会保険は、保険事故の種類に応じて、医療保険、年金保険、雇用保険の3つに分かれている。
- (4) 公衆衛生とは、生活に困窮するすべての者に対して、困窮の程度に応じて必要な保護を行う制度である。
- (5) 公的扶助の中心となるのは生活保護であり、生活保護法は保護の種類として、生活扶助、教育扶助、住宅扶助、医療扶助、介護扶助などを定めている。

[No. 5] 市場メカニズムに関する記述中の空所A～Dに当てはまる語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

ある市場において、次の図のように横軸に数量、縦軸に価格をとったグラフを考える。消費者は価格が安いほど多く買いたいと考えるため、需要曲線は（A）となり、生産者は、高い値段で売れるなら多く生産しようとするので、供給曲線は（B）である。生産技術が進歩すると供給曲線は（C）に移動するので、価格は（D）する。



- |     | A    | B    | C  | D  |
|-----|------|------|----|----|
| (1) | 右下がり | 右上がり | 下方 | 下落 |
| (2) | 右下がり | 右上がり | 下方 | 上昇 |
| (3) | 右下がり | 右上がり | 上方 | 上昇 |
| (4) | 右上がり | 右下がり | 下方 | 下落 |
| (5) | 右上がり | 右下がり | 上方 | 下落 |

[No. 6] 景気循環（変動）に関するア～エの記述のうち、正しいものを選んだ組合せとして、最も妥当なのはどれか。

ア キチンの波は40か月前後を周期とし、在庫投資の変動がおもな原因とされている。

イ コンドラチェフの波は10年くらいを周期とし、設備投資の変動がおもな原因とされている。

ウ ジュグラーの波は50年くらいを周期とし、技術革新がおもな原因とされている。

エ クズネッツの波は20年前後を周期とし、建設投資の変動がおもな原因とされている。

- (1) ア、イ
- (2) ア、ウ
- (3) ア、エ
- (4) イ、ウ
- (5) イ、エ

[No. 7] 平成24年版厚生労働白書の「日本の1日」に関する記述中の空所ア～エに当てはまる数字の組合せが正しいものとして、最も妥当なのはどれか。

「日本の1日」は、日本で1日に起こる出来事の数調べたものである。計算上、日本で生まれる人数は1日あたり(ア)人、亡くなるのは(イ)人である。亡くなる人の原因別に見ると、(ウ)人はがんであり、(エ)人が事故である。

	ア	イ	ウ	エ
(1)	2,879	3,434	163	979
(2)	2,879	3,434	979	163
(3)	2,879	3,434	3	84
(4)	3,434	2,879	163	979
(5)	3,434	2,879	979	163

[No. 8] 次の文中の下線部A～Dについて、正しいものを選んだ組合せとして、最も妥当なのはどれか。

わが国周辺海域における情勢の変化等に対応して、平成24年に「海上保安庁法」及び「領海等における外国船舶の航行に関する法律」が改正された。

海上保安庁法の改正においては、海上保安庁が行う領海等における業務について、A「海上における船舶の航行の秩序の維持」が明記された。また、一定の遠方離島において海上保安官が警察官に代わって犯罪に対処できるようになり、B捜査及び犯人の逮捕までできるようになった。さらに、C船舶の旅客や乗組員に対して必要な質問をする権限が新たに付与された。

領海等における外国船舶の航行に関する法律の改正によっては、領海等において航行を行う一定の外国船舶に対して、D立入検査や勧告を経ることなく、領海等から退去することを命ずることができるようになった。

- (1) A、B
- (2) A、C
- (3) A、D
- (4) B、C
- (5) C、D

[No. 9] 織豊政権に関する記述として、妥当でないのはどれか。

- (1) 織田信長は足利義昭を京都から追放して室町幕府を滅ぼした。
- (2) 安土の城下町には楽市令が出されて自由な営業が認められた。
- (3) 豊臣秀吉は検地帳に田畑を登録した百姓にその所有を認めた。
- (4) 石山本願寺の跡には統一事業の拠点として聚楽第が築かれた。
- (5) 太閤検地ではまちまちであった枡の容量が京枡に統一された。

[No. 10] 自由民権運動に関する記述中の空所A～Cに当てはまる語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

1874年、(A)は片岡健吉らと土佐で立志社をおこし、翌年これを中心に民権派の全国組織をめざして(B)を大阪に設立した。これに対して政府側も立憲制に移行することを決め、1875年4月に(C)を出すとともに、立法諮問機関である元老院を設置した。

- |     | A    | B   | C          |
|-----|------|-----|------------|
| (1) | 大隈重信 | 愛国社 | 国会開設の勅諭    |
| (2) | 大隈重信 | 自由党 | 民撰議院設立の建白書 |
| (3) | 板垣退助 | 愛国社 | 民撰議院設立の建白書 |
| (4) | 板垣退助 | 自由党 | 漸次立憲政体樹立の詔 |
| (5) | 板垣退助 | 愛国社 | 漸次立憲政体樹立の詔 |

[No. 11] 唐時代に関する記述中の空所A～Cに当てはまる語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

8世紀初めに即位した(A)は政治の引き締めにつとめたが、農民の間に貧富の差がひらき、没落して逃亡する農民が増えた。(A)の晩年には(B)の一族が実権をにぎり、それに対する反発から755年に(C)がおきた。

- |     | A    | B   | C    |
|-----|------|-----|------|
| (1) | 玄宗   | 楊貴妃 | 安史の乱 |
| (2) | 玄宗   | 楊貴妃 | 黄巢の乱 |
| (3) | 則天武后 | 楊貴妃 | 安史の乱 |
| (4) | 則天武后 | 朱全忠 | 黄巢の乱 |
| (5) | 則天武后 | 朱全忠 | 安史の乱 |

[No.1 2] 帝国主義の時代に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) イギリスでは、保守党のディズレーリ首相がスエズ運河会社の株を買収した。
- (2) フランスでは、ブーランジェ事件など共和政の樹立をめざす運動がおこった。
- (3) ドイツでは、ビスマルクが社会主義者鎮圧法を廃止して世界政策を推進した。
- (4) ロシアでは、ドイツの資本導入で産業革命が始まったが工業は伸びなやんだ。
- (5) アメリカでは、マッキンリー大統領の時にパナマ運河の開削工事をすすめた。

[No.1 3] 次の平野のうち、最も西に位置する平野として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 濃尾平野
- (2) 岡山平野
- (3) 筑紫平野
- (4) 関東平野
- (5) 石狩平野

[No.1 4] 次のア～エをすべて満たすヨーロッパの国として、最も妥当なのはどれか。

- ア 国土面積は日本よりも小さい。  
イ 人口は日本の約半分である。  
ウ 気候はおおむね地中海性気候である。  
エ 南部と北部では経済格差がある。

- (1) スペイン
- (2) オランダ王国
- (3) フランス共和国
- (4) イタリア共和国
- (5) グレートブリテン及び北アイルランド連合王国

[No.15] 日本の仏教に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 最澄は唐に渡り、日本に天台宗を伝え、生ある者はすべて仏になりうるとして、踊り念仏を広めた。
- (2) 空海は唐で密教を学び、日本で真言宗を開き、大日如来を中心とした諸仏を曼荼羅によって図像化した。
- (3) 法然は浄土宗を開き、「南無妙法蓮華経」を唱える専修念仏を行うことで往生できると説いた。
- (4) 親鸞は比叡山で修行したあと、栄西のもとに入門し、自己の罪業を自覚する者こそ救われるべきであるという悪人正機説を説いた。
- (5) 道元は曹洞宗を開き、師から公案を与えられ問答を通して悟りに達しようとする只管打坐を説いた。

[No.16] 自然主義文学の作家と作品の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

- (1) 二葉亭四迷 『浮雲』
- (2) 武者小路実篤 『お目出たき人』
- (3) 島崎藤村 『破戒』
- (4) 谷崎潤一郎 『春琴抄』
- (5) 志賀直哉 『暗夜行路』



[No.17] 次の漢字と部首の組合せとして、妥当でないのはどれか。

- (1) 厚 - まだれ
- (2) 関 - もんがまえ
- (3) 登 - はつがしら
- (4) 雄 - ふるとり
- (5) 恭 - したごころ

[No.18] 次の熟語とその意味の組合せとして、妥当でないのはどれか。

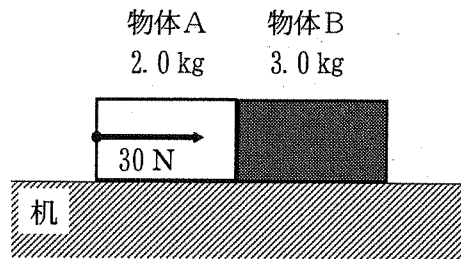
- (1) 喚声 - 喜びのあまり叫ぶ声
- (2) 官製 - 政府がつくること
- (3) 感性 - 印象を受け入れる能力
- (4) 閑静 - 環境などがひっそりとして静かなこと
- (5) 管制 - 危険を予防するためにある種の行動に対し強制的に管理・制御・制限すること

[No.19]  $x^3 - 3x^2 + 4x + a$ が $x - 2$ で割り切れるとき、定数 $a$ の値として、正しいのはどれか。

- (1) -4
- (2) -2
- (3) 0
- (4) 2
- (5) 4

[No.20] 水平で滑らかな広い机の上に、質量がそれぞれ  $2.0\text{ kg}$  の物体Aと  $3.0\text{ kg}$  の物体Bを接触させて置く。次の図のように物体Aを  $30\text{ N}$  の力で水平に押し続けるとき、物体Aが物体Bを押しす力の大きさとして、正しいのはどれか。

- (1)  $9\text{ N}$
- (2)  $12\text{ N}$
- (3)  $13\text{ N}$
- (4)  $18\text{ N}$
- (5)  $30\text{ N}$



[No.21] ギ酸に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) エーテル結合を含む。
- (2) 不飽和脂肪酸である。
- (3) 無色無臭の液体である。
- (4) ホルムアルデヒドの酸化で得られる。
- (5) 分子量が2番目に小さいカルボン酸である。

[No.22] エンドウの種子内にある子葉の色には、黄色と緑色がある。これらは1対の対立遺伝子  $Y$ 、 $y$  によって決定する。 $Y$  は子葉を黄色にする遺伝子、 $y$  は子葉を緑色にする遺伝子であり、 $Y$  は  $y$  に対して優性である。いま、遺伝子型が不明な個体Xのめしべに、遺伝子型  $Yy$  の個体から得た花粉を受粉させたところ、得られた種子はすべて子葉が黄色であった。このとき、交配に用いた個体Xの遺伝子型として、最も妥当なのはどれか。

- (1) この結果だけでは、 $YY$ 、 $Yy$ 、 $yy$  のいずれかわからない。
- (2)  $YY$  か  $Yy$  のいずれかだが、どちらかはわからない。
- (3)  $YY$  である。
- (4)  $Yy$  である。
- (5)  $Yy$  か  $yy$  のいずれかだが、どちらかはわからない。

[No. 2 3] 太陽放射に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 太陽放射エネルギーの強さを波長別にみると、紫外線の部分が最も強い。
- (2) 地球の大気が太陽放射の紫外線を吸収することによって下層の大気が高温に保たれることを、温室効果という。
- (3) 地球が受ける太陽放射を、赤外放射という。
- (4) 地球に入射する太陽放射の約 30%は反射され、約 20%が大気や雲に吸収され、約 50%が地表に吸収される。
- (5) 地球が軌道上で太陽から最も離れた位置にあるとき、大気圏の最上部で太陽放射に垂直な 1 平方メートルの平面が受けるエネルギー量を、太陽定数という。

[No. 2 4] 次の英文が、「今朝、私は緑茶ではなくコーヒーを飲んだ」という意味になるように、空所 ( ) に当てはまる接続詞として、最も妥当なのはどれか。

I didn't have green tea ( ) coffee this morning.

- (1) or
- (2) without
- (3) but
- (4) for
- (5) then

[No. 2 5] 次の英文の空所 A ~ E に、(1) ~ (5) の単語を一つずつ入れて文を完成させたとき、空所 D に当てはまる語句として、最も妥当なのはどれか。

Everyone ( A ) ( B ) ( C ) ( D ) ( E ) to deal with a problem without people misunderstanding each other, getting angry or upset, and taking things personally.

- (1) hard
- (2) how
- (3) is
- (4) it
- (5) knows

[No.2 6] 次の英文の内容と合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

Many Japanese researchers are concerned that they don't compete on a level playing field\*1 when it comes to international science. Language and cultural barriers may be partly to blame. (中略)

Such feelings are by no means unique to Japan. Speak to researchers elsewhere in Asia and across much of Europe and you will hear similar complaints. In a world of science in which English is the lingua franca\*2, it's not surprising that non-native speakers sometimes feel hard done by. When your paper\*3 is rejected without even being sent for peer review\*4, it's tempting to\*5 wonder whether a manuscript written in more polished English would have been given the same treatment. (中略)

The way in which the language is taught in Japanese schools may be partly to blame — the emphasis is on memorization\*6 and grammar, rather than expression and communication. As a result, almost all Japanese have a fairly broad English vocabulary, but many lack the confidence to apply it in conversational situations.

[語義] level playing field\*1 同じ土俵 / lingua franca\*2 共通語 / paper\*3 論文 /  
peer review\*4 ピア・レビュー (投稿論文を掲載前に査読すること) /  
It's tempting to~\*5 ~したくなる / memorization\*6 暗記

- (1) アジアやヨーロッパの研究者も、英語に関しては日本の研究者と同様の不満を抱えている。
- (2) 科学の世界で英語が共通語だからといって、非ネイティブが不利益を被ることはない。
- (3) 国際舞台で活躍している日本の研究者はみな、言語と文化の壁を乗り越えた人々である。
- (4) 投稿論文をボツにされないためには、洗練された英語で書くことが何よりも大切である。
- (5) 日本の英語教育で文法と暗記を重視する目的は、語彙力を高めて会話力の基礎を築くことである。

[No. 27] 次の英文の内容と合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

THE STARTING POINT for our discussion is the common view expressed in the saying "Necessity is the mother of invention." That is, inventions supposedly arise when a society has an unfulfilled need: some technology is widely recognized to be unsatisfactory or limiting. Would-be\*<sup>1</sup> inventors, motivated by the prospect of money or fame, perceive the need and try to meet it. Some inventor finally comes up with a solution superior to the existing, unsatisfactory technology. Society adopts the solution if it is compatible with the society's values and other technologies.

Quite a few inventions do conform to this commonsense view of necessity as invention's mother. In 1942, in the middle of World War II, the U.S. government set up the Manhattan Project with the explicit goal of inventing the technology required to build an atomic bomb before Nazi Germany could do so. That project succeeded in three years, at a cost of \$2 billion (equivalent to over \$20 billion today). Other instances are Eli Whitney's\*<sup>2</sup> 1794 invention of his cotton gin\*<sup>3</sup> to replace laborious hand cleaning of cotton grown in the U.S. South, and James Watt's\*<sup>4</sup> 1769 invention of his steam engine to solve the problem of pumping water out of British coal mines.

These familiar examples deceive us into assuming that other major inventions were also responses to perceived needs. In fact, many or most inventions were developed by people driven by curiosity or by a love of tinkering\*<sup>5</sup>, in the absence of any initial demand for the product they had in mind. Once a device had been invented, the inventor then had to find an application for it. Only after it had been in use for a considerable time did consumers come to feel that they "needed" it. Still other devices, invented to serve one purpose, eventually found most of their use for other, unanticipated purposes. It may come as a surprise to learn that these inventions in search of a use include most of the major technological breakthroughs of modern times, ranging from the airplane and automobile, through the internal combustion engine\*<sup>6</sup> and electric light bulb, to the phonograph and transistor. Thus, invention is often the mother of necessity, rather than vice versa.

[語義] would-be\*<sup>1</sup> ~になろうとする人／

Eli Whitney\*<sup>2</sup> イーライ・ホイットニー (米国の発明家) / cotton gin\*<sup>3</sup> 綿繰り機／

James Watt\*<sup>4</sup> ジェームズ・ワット (英国の機械技術者) /

tinkering\*<sup>5</sup> いじること / combustion engine\*<sup>6</sup> 内燃機関

- (1) 人は世間の要請にこたえて新技術を発明しようとするのであって、富や名声は二の次である。
- (2) 発明品の中には、当初は用途が不明だったものや、別の用途で使用されるに至ったものもある。
- (3) 新しい発明品は結局のところ、既存の技術に及ばないものも少なくはない。
- (4) マンハッタン計画や蒸気機関の発明は、当初から国家主導で進められた。
- (5) 「発明は必要の母」よりも「必要は発明の母」という言葉の方が、実態に合っている。

[No.28] 次の文章中の空欄  ~  に当てはまる内容の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

造園の技法の一つに借景というのがある。たとえば、庭には山がないが、その後方に山があって、庭園の一部のように見えるとき、これをとり入れて借景というのである。よその景物<sup>1</sup>を借りるところからこの名ができたのだが、美の創出のアイデアである。

かならずしも、自分がすべて考えたことでなくても、よそにあるものを、借りてきて、自分の考えをよいものにするのは借景的技法による発想であると言うことができよう。

借景になるものがあるところへ庭園などをつくる、そのこと自体がすでに一つのアイデアである。

さらに、本体と借景との組み合わせが新しい眺望<sup>2</sup>をつくり出すことを見越すのもアイデアになる。

古くからこういう造園の技術が発達していたことは、庭をつくるのが、創作であったことを物語っている。

ということをはなれても、 の技法はアイデアの  に役立てることができる。

自分の考えを、よその、前からあるほかの考えを背景にしてつくり出すと、借りた考えといっしょになって、全体がまとまって着想になる。背景によって、ものの見え方は一変する。うまい借景を見つけることは、アイデアである。それに自らのアイデアを配すれば、重層的なアイデアになる。

昔から、新しい考えとされてきたものが、その実はまず借物をともなってあらわれたことが少なくなかったと思われる。

借景はよそのものを借りるが、それをまねするのではない。もとはない新しいものが生まれるのを予期する借用である。

[注] 景物<sup>1</sup> 四季折々の情趣ある風景 / 眺望<sup>2</sup> 広く遠くまで見渡すこと。またその眺め。

- |     | ア  | イ  | ウ  |
|-----|----|----|----|
| (1) | 借景 | 造園 | 創出 |
| (2) | 借景 | 創出 | 造園 |
| (3) | 創出 | 造園 | 借景 |
| (4) | 造園 | 借景 | 創出 |
| (5) | 造園 | 創出 | 借景 |

[No.29] Aの文章を先頭、Eの文章を最後に置き、残りのB～Dを並べかえて意味の通る文章にしたときの順番として、最も妥当なのはどれか。

A まず、人は言葉を習得した時点で、すでに「社会的な存在」になるということ。ひとりで読書をしていても、言語世界の住人であるという意味で、厳密にはひとりではないのです。その意味でも、人はひとりでは生きていけない、といえるのです。

B しかし、ここで忘れていけないことは、そうした社会をつくるためには、一人ひとりが一人前になっていること、すなわち自立していることが前提になる、ということです。

C そこでは人を助けることは快感となって自分に返ってくる。こうしてお互いに助け助けられるという互恵的利他活動で結び合う社会ができていくわけです。

D そして、私たちは利己的な部分と利他的な部分の両方を合わせもつ存在であること。その両方をバランスよくもっていて、小さなときから人に助けってもらった経験があり、それをいい感情として記憶していると、人を助けることは当たり前の行為だと考えられるようになる。

E 人間は社会的な存在であるがゆえに、ひとりでは生きていけない存在です。けれども、もう一方で、生きるうえでは人はひとりであることも、また事実なのです。

- (1) A-B-D-C-E
- (2) A-C-B-D-E
- (3) A-C-D-B-E
- (4) A-D-B-C-E
- (5) A-D-C-B-E

[No.30] 次の文章の要旨として、最も妥当なのはどれか。

「生き物たちも、脚より車輪を使ったほうがいい」という話を学生にすると、必ず返ってくる“標準的な”反論がある。私には不満なその反論とは、次のようなものだ。

「車輪がその性能を発揮できるのは、平坦な面だけである。生き物の生活環境は凸凹で、段差もある。ときには木に這い登る必要があるが、車輪では登れない」

「車輪はその半径よりも大きな段差は乗り越えられない」

「チータは意外に鬩いには弱く、木に登って身を守る必要がある」

一見したところ、理論的にも整合性の取れた意見に思えるし、実際には、これらの答えが正しい状況も少なくない。私が不満を覚えるのは、このような反論が工学の可能性を狭めるからだ。読者のみなさんが必ずしも工学の専門家を目指しているわけではないことは承知しているが、それでもなお「可能性を狭める」ことのリスクを認識していただきたい。

一般に言われていること——それも、いかにももっともらしい説明を根拠に言われていることを、頭から鵜呑みにしてしまうのはあまりにももったいない。万に一つでも秘められているかもしれない「新たな可能性」の芽を、完全に摘んでしまうことになるからだ。

車輪機構ははたして本当に凸凹道（不整地走行）に向かないのか？ もしチータが車輪で移動する動物だったら、木に登ることは決してできないのか？ 車輪の半径よりも大きな段差は本当に登れないのか？

少しだけ視野を広げて、根本に立ち返って考える姿勢を堅持していれば、既存の理論や理屈の範囲を乗り越えられるときがある。科学や技術は、そのようにして発展してきたのだから。

- (1) 一般に言われていることを鵜呑みにせず、視野を広げ、根本に立ち返って考える姿勢を堅持することによって、既存の理論や理屈の範囲を乗り越えられる可能性がある。
- (2) 「生き物たちも、脚より車輪を使ったほうがいい」という話に対しての、「チータは意外に鬩いには弱く、木に登って身を守る必要がある」という反論だけは、一見して理論的ではなかった。
- (3) 学生と話をしていると、実際には正しくない反論が多く、全員が工学の専門家を目指しているのではないと承知していても、不正確な意見が目立つことは不満である。
- (4) 科学や技術は、もっともらしい説明に対して、根本に立ち返って既存の理論にもとづいた根拠をあげ反論することにより、発展してきた。
- (5) 工学の議論をしていて気づくのは、一見して理論的に整合性が取れていないと思える反論は、工学の可能性を狭めるリスクをもたらすということである。



[No. 3 1] 次の文章の要旨として、最も妥当なのはどれか。

古い能舞台をはじめ訪れる人の多くは、その荘厳な空間に興味を引かれることでしょう。その空間は、能楽師の身体を前提としてできあがったものです。

「いったいこの空間内で何がおこなわれるのだろうか？」

能楽に四〇年以上かかわっている私ですら、そう問いたくなるほど、能舞台には劇場としての手がかりがありません。古く黒光りした舞台に生身の体に乗ったときに、その身体がどのように動くのかを想像することは容易にはできません。

つまり、能舞台からは、主人公の失恋の予感のような人間心理が読み取りにくいのです。また遠近法にのっとりた奥行、舞台装置、大道具、<sup>どんちよう</sup>緞帳、小鳥の鳴き声の予感などはことごとく不在であり、かわりに「冷たい印象」というものが感じられます。しかし、この冷たい空間においてなされる演技の予測ができないということこそ、逆にいえば能楽がこれまで想像を超えた抽象性を培ってきた証拠となると考えています。それが荘厳さをかもし出しているのです。

能舞台は能楽師の身体に向かって待機している空間であり、「冷たく何も無い」その構造は、数世紀前に計算された、偶然とはほど遠い論理をもってつくられました。

もちろん、ヨーロッパの劇場空間も役者を待っています。しかし、その誰もいない豪華な空間内にも「小鳥の鳴き声」などが到来する予感と、過去の余韻がまどろんでいて、観客席のざわめきも幻聴のように聞こえてきます。それがミラノのスカラ座であり、パリのオペラ座、コメディフランセーズであり、ロンドンのナショナルシアターなのです。

これらにくらべて能舞台はどうでしょう。能舞台の空間のもつ「何もなさ」の度合は桁はずれであり、この場合の「必要なもの」と「必要のないもの」との人為的な調合である空間設定は、ふつう言われている演劇に必要なものをすべてなくしてしまいました。

だからといって、能舞台が単純というわけでもありません。どのような演劇であっても、そこで使う大道具などがある基準にしたがって削っていくには、何らかの複雑な論理が背後になければなりません。そしてそれは「加える」という豪華さへ異を唱えつづけるということでもあったのです。

- (1) 能舞台という冷たい空間で演技の予測ができないということは、能楽が抽象性を培ってきた証拠であり、その「何もなさ」は「加える」という豪華さへ異を唱えつづけるということでもある。
- (2) 能舞台には、遠近法にのっとりた奥行、舞台装置、大道具などがことごとくなく、その単純さがかえって荘厳さをかもし出している。
- (3) 能舞台にとって「必要なもの」と「必要のないもの」を分けた基準についての手がかりはなく、能舞台の構造が偶然とはほど遠い論理をもってつくられたということだけがわかっている。
- (4) 能舞台の空間が、荘厳だが単純で冷たく何も無いのにくらべて、ヨーロッパの劇場空間では、役者の演技が始まると小鳥の鳴き声が聞こえ、観客のざわめきも聞こえてきて豪華に感じられる。
- (5) 能舞台の構造は、数世紀前の能楽師の身体に合わせて設計されたものであり、そのため現在では手狭になり舞台装置を置く場所もなくなってしまっている。

[No.3 2] 次の文章の内容と一致するものとして、最も妥当なのはどれか。

先述したように、ものづくりのさまざまな現場には、「暗黙知」と呼ばれるものがあります。たとえば機械設計に携わる人なら、機械のバランスが悪いとき、「部品の中でここにこんな力が走っているからこんな動きをしてしまうので、その力の流れを考えていけばバランスが正しくなる」と読み取れる力を自らの経験から身につけています。これが「暗黙知」で、ものづくりを進めるうえで非常に重要な要素です。

以前は、こうした暗黙知は、先輩と後輩が一緒に働いているときに、自然と伝わっていききました。それも、言葉で伝わるのではなく、横で見ている先輩のもっている技を「盗む」という形で行われていました。最初は、わけもわからず見よう見まねで行って、うまくいかなかったり失敗を繰り返すうちにちゃんと理屈を考えて、「どうしてこうするのか」を自分で考えるようになるのです。単に言葉で教えられただけでは、真似事の範疇から出ることはなく、真の理解を得たことにはなりません。技は「盗む」ものなのです。(中略)

動いているものの仕組みを考えると、まず自分で観察し、どんな動きを実現したいかという「課題設定」をする。次に、観察した事実から要素を抽出し、その要素をどのように組み合わせれば全体を作ればいいのかを考える。それにしたがって作ったものを実際に動かしてみる。その動きが、最初に観察したものの動きと一致していれば、はじめてその仕組みが「わかった」といえるのです。そして、もし違っていれば、また観察して全体を作り直していく——これはまさしく「科学」そのものです。「伝統」と「科学」というと水と油、「伝統」とは昔からやってきたものをただ黙って受け継ぐことと感じている方も多いでしょう。しかし、以上のことから見てもわかるように、真の伝統とは科学的なものなのです。

では現在、組織の大部分で行われていることはどうかといえば、そうした暗黙知の存在自体が忘れられがちで、もしも価値が認められたとしても、それを「盗む」という形ではなく、もっと効率的に「マニュアル化」という形で伝えようとしています。マニュアルはひとつの決まった仕事をだれでも確実に行うために不可欠なものです。しかしおそろしい落とし穴があるのです。それはマニュアルがあると、それに従っている人は考えなくなってしまふということが起こることです。マニュアルに従っていると、自分の頭で考える過程が省かれてしまいますから、表面的な部分しか理解されず、いつしかマニュアルのもつ真の意味が忘れ去られてしまいます。それが、「偽のベテラン」を生み出すことにもつながり、同じ失敗を何度も繰り返すことになるのです。

- (1) 「伝統」とは昔からやってきたものをただ黙って受け継ぐことと信じられ、「伝統」と「科学」というと水と油のように信じられるかもしれないが、真の科学とは伝統的なものである。
- (2) 「暗黙知」とは、技術者自らの経験から身につけている、問題が発生したときに問題点とその解決法を読み取ることができる力であり、ものづくりを進めるうえで非常に重要な要素である。
- (3) マニュアルに従っていると、失敗を繰り返すうちにちゃんと理屈を考えるようになる。
- (4) 「課題設定」をしてから動いているものの仕組みを観察し、抽出した要素で全体をつくり、自分の頭の中で動かしたものが観察したものと一致してはじめて、その仕組みが「わかった」といえる。
- (5) 技を「盗む」ということをしていると、自分の頭で考えなくなってしまふという問題点がある。

[No.3 3] 次の文章の内容と一致するものとして、最も妥当なのはどれか。

人工衛星は打ち上げの時、ロケットの先端部分に搭載されています。ロケットは細長いので高さはそれなりにあるのですが、幅がそれほど大きくありません。日本のH-IIAロケットですと、せいぜい直径3[m]程度のものしか入らないのです。そのため、多くの人工衛星は細長い形をしています。ただ、本当は大きな太陽電池パドル<sup>1</sup>やアンテナを宇宙で使いたいのので、仕方なくロケットで打ち上げる時には畳んでおいて、宇宙で広げています。また仮にロケットが太くてもっと大きい人工衛星を搭載できたとしても、太陽電池パドルやアンテナを広げたまま打ち上げることはないでしょう。これは、ロケットが打ちあがって上昇している時はものすごい振動が起こり、広げたままだとパドルやアンテナが振動で壊れてしまう可能性があるからです。打ち上げの瞬間の映像を見たことのある人ならわかると思いますが、ロケットは轟音をたてて振動しながら上昇していきます。打ち上げ時にはパドルやアンテナを畳んでおいて、しっかり固定しておく、振動によって壊れる可能性が低くなります。細長い形をしていて宇宙でものを広げる人工衛星が多いのは、ロケットへの搭載を考えた結果です。

ちなみにロケットが細長い理由は、細長くすることで空気抵抗を減らし、より少ない燃料で宇宙まで上昇させるためです。ロケットは重力に逆らって宇宙まで上昇していきますが、このために大量の燃料を必要とします。ですので、空気抵抗が大きいと燃料が足りなくなってしまう宇宙まで届かないのです。

JAXA<sup>2</sup>のホームページなどで調べればわかりますが、細長いロケットのほとんどの部分には燃料がつまっていて、人工衛星はロケットの先の先にチョココンと載っているだけです。H-IIAは全体で300トン弱～450トン程度ですが、そのうち人工衛星は数トン程度しか載せることができません。つまり、ロケットの全体の重量のうち、人工衛星の割合は数%にすぎないわけです。ロケットとはそもそも人工衛星を宇宙まで運ぶ機械なわけですが、こうして考えると、びっくりするほど効率がよくないですね。でもこれが重力の壁ともいべきもので、重力に逆らって物を運ぶのは本当に大変なのです。

[注] 太陽電池パドル<sup>1</sup> 電源系機器のひとつ / JAXA<sup>2</sup> 宇宙航空研究開発機構の略称

- (1) 重力に逆らって宇宙まで上昇するためには大量の燃料が必要であり、それを安全に搭載するための強度をたもつには、ロケットを細長い形にせざるをえない。
- (2) 人工衛星が大きな太陽電池パドルやアンテナを畳んだ状態で搭載されるのは、ロケットのほとんどの部分には燃料がつまっていて、残りの空間がせまいというだけの理由である。
- (3) 人工衛星の多くが細長い形をしているのは、宇宙空間を飛行する際にもっとも壊れにくい形だからである。
- (4) ロケットは人工衛星を宇宙まで運ぶ機械であるが、その全体の重量のうち人工衛星の割合は数%にすぎず、非常に効率が悪い。
- (5) ロケットをもっと太くつくることができれば、より大きな太陽電池パドルやアンテナを広げたまま搭載して打ち上げられるので、人工衛星の構造を単純にすることができる。

[No.3 4] 全体集合Uとその部分集合A、Bがある。

$U = \{x \mid x \text{ は } 100 \text{ 以下の自然数}\}$

$A = \{x \mid x \text{ は } 3 \text{ の倍数}\}$

$B = \{x \mid x \text{ は } 4 \text{ の倍数}\}$

とすると、 $(\bar{A} \cup B) \cap (A \cap B)$  に該当する要素の個数として、正しいのはどれか。

- (1) 8個
- (2) 25個
- (3) 33個
- (4) 42個
- (5) 46個

[No.3 5] A～Dの4人が行ったマラソン競争の結果について、XとYが次のように予想した。

X 「1位はB、2位はD、3位はC、4位はAである。」

Y 「1位はC、2位はD、3位はA、4位はBである。」

予想した順位が正しかったのはXもYも2人だけだった。このとき、マラソン競争の結果として、確実に言えるのはどれか。

- (1) 1位はCである。
- (2) 1位はDである。
- (3) 2位はBである。
- (4) 2位はDである。
- (5) 3位はAである。

[No.3 6] 42人のクラスで、3問からなる問題を実施したところ、次のことが分かった。このとき、

第3問だけ正解した者の人数に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

ア 第1問だけを正解した者は5人である。

イ 第2問だけを正解した者は7人である。

ウ 2問以上正解した者は16人である。

エ 1問も正解しなかった者は5人以上いる。

- (1) 少なくとも8人以上いる。
- (2) 多くとも8人以下である。
- (3) 少なくとも9人以上いる。
- (4) 多くとも9人以下である。
- (5) 9人となることはない。

[No. 3 7] A～Eの5人で、折り返し点を往復するマラソンを行い、次のことが分かっているとき、ゴールでの順位について確実に言えるのはどれか。ただし、先頭が折り返し点を通過してから最後の者が折り返し点を通過するまでは順位の入れ替わりはなく、折り返し点及びゴールを同時に通過した者はいなかった。

ア Cは折り返し点で1位、ゴールで4位であった。

イ Bは折り返し点を過ぎてから、2人抜いたが、1人に抜かれた。

ウ Aは折り返し点を過ぎてから、3人抜いて、誰にも抜かれなかった。

エ Eは折り返し点とゴールでの順位は変わらなかった。

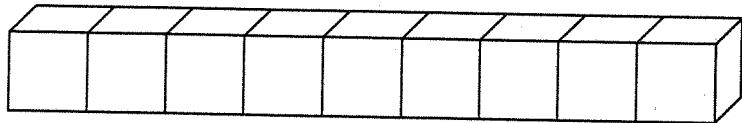
- (1) Aは2位である。
- (2) Bは3位である。
- (3) Dは3位である。
- (4) Eは2位である。
- (5) Eは3位である。

[No. 3 8] 同じ大きさの黒、赤、白、青、黄の5種類の玉が10個ずつ、中の見えない大きい袋の中に入っている。この袋の中から玉を1個ずつ取り出していき、いずれかの色の玉を確実に10個取り出すために必要な最低の個数として、正しいのはどれか。

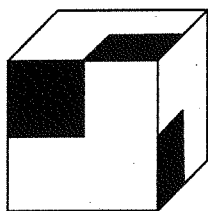
- (1) 10個
- (2) 20個
- (3) 36個
- (4) 45個
- (5) 46個

[No. 3 9] 相対する面の目の数の和が7になるサイコロ9個を、サイコロ同士が重なる面の目の数の合計が7になるようにして、次の図のように一列に並べた。このとき、サイコロ同士が重なっていない面の目の数の合計として、正しいのはどれか。

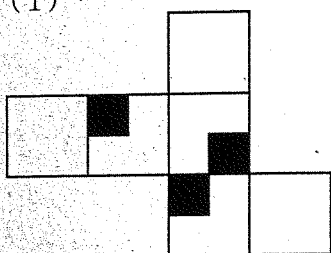
- (1) 98
- (2) 126
- (3) 133
- (4) 147
- (5) 159



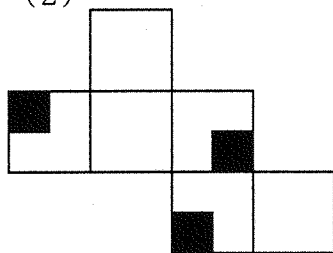
[No.40] 次の図のように、立方体の3つの面の角に黒い色が塗ってある。この立方体の展開図として、正しいのはどれか。ただし、この3つの面以外には色が塗られていないものとする。



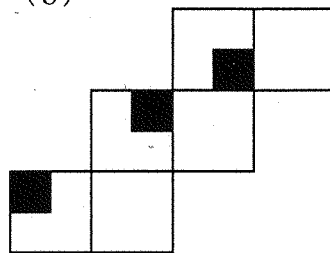
(1)



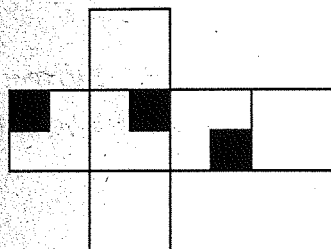
(2)



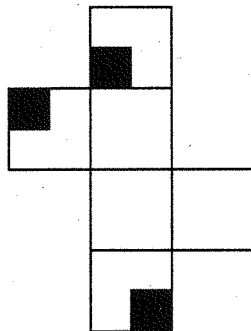
(3)



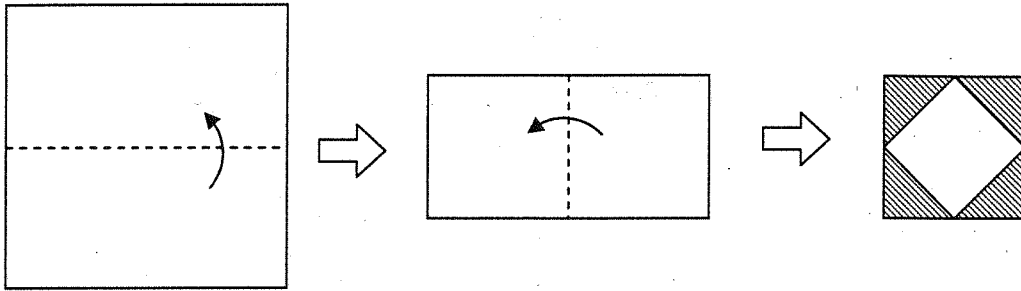
(4)



(5)



[No.4 1] 次の図のように、正方形の紙を2回折ってできた正方形の、隣り合う辺の中点を結ぶ直線に沿って、四隅の斜線部分を切断したとき、切り分けられた紙片の枚数として、正しいのはどれか。



- (1) 10 枚
- (2) 11 枚
- (3) 12 枚
- (4) 13 枚
- (5) 14 枚

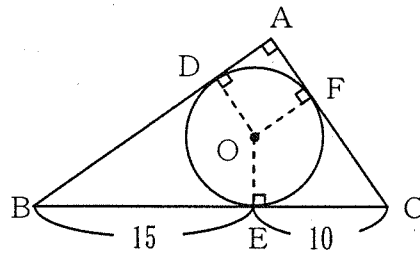
[No.4 2] 1 から 9 までの整数が一つずつ書かれた、同じ大きさのカードが 9 枚ある。このカードをすべて袋の中に入れ、袋の中から 3 枚のカードを取り出したとき、カードに書かれた数の積が 10 の倍数となる場合の数として、正しいのはどれか。

- (1) 9 通り
- (2) 10 通り
- (3) 15 通り
- (4) 22 通り
- (5) 28 通り

[No.4 3] 歯車Aと歯車Bがかみ合っている。歯車Aの歯の数は 24 であり、1 分間に 3 回転する。また、歯車Bの歯の数は 60 である。歯車Bが 9 回転するのにかかる時間として、正しいのはどれか。

- (1) 3分 20 秒
- (2) 4分 30 秒
- (3) 5分
- (4) 6分 20 秒
- (5) 7分 30 秒

[No.4 4] 次の図の点Oは、直角三角形ABCの内接円の中心であり、点D、E、Fは、直角三角形と内接円との接点である。このときの内接円の半径として、正しいのはどれか。



- (1) 2
- (2) 3
- (3) 4
- (4) 5
- (5) 6

[No.4 5] 1台36,000円の印刷機Aと1台29,800円の印刷機Bがあり、それぞれの印刷機が1枚印刷するのにかかる費用は次の表のとおりである。カラー印刷と白黒印刷を必ず2:5の割合で印刷する人が、印刷機Aを購入した。この人が印刷機Bを購入した場合と比べて得をするのは、カラー印刷と白黒印刷を合わせた枚数が何枚以上になったときか。  
ただし、消費税は考えないものとする。

	カラー印刷	白黒印刷
印刷機A	52円/1枚	5円/1枚
印刷機B	78円/1枚	7円/1枚

- (1) 70枚以上
- (2) 100枚以上
- (3) 280枚以上
- (4) 490枚以上
- (5) 700枚以上



[No.4 6] ある工場で作られている製品は、Aが1人で1日2時間だけ働くと15日間で完成し、Bが1人で1日5時間だけ働くと9日間で完成する。A、Bの2人が1日それぞれ3時間だけ働くとき、この製品の完成にかかる日数として、正しいのはどれか。

- (1) 6日
- (2) 7日
- (3) 8日
- (4) 9日
- (5) 10日

[No.4 7] 中が見えない袋の中に赤の玉が2個、青の玉が3個、白の玉が2個入っている。この袋から玉を1個取り出し、色を確認してから袋に玉を戻し、もう一度袋の中から玉を取り出したとき、取り出した2個の玉の色が異なる確率として、正しいのはどれか。ただし、それぞれの玉の大きさ、形は同じとする。

- (1)  $\frac{25}{49}$
- (2)  $\frac{4}{7}$
- (3)  $\frac{32}{49}$
- (4)  $\frac{36}{49}$
- (5)  $\frac{6}{7}$

[No.4 8] 5.0%の食塩水A400gに濃度が分からない食塩水Bを加えて全体の濃度が均一になるように900gの食塩水Cをつくった。その後、食塩水Cを600g取り出し、食塩がこぼれないように水分を全て蒸発させたところ、食塩が20g残ったとき、食塩水Bの濃度として、正しいのはどれか。

- (1) 1.2%
- (2) 1.5%
- (3) 2%
- (4) 2.5%
- (5) 3%

[No.49] 次の表は、洋菜6種の卸売価額の推移を、国産・輸入それぞれについてまとめたものである。これらの表から正しく言えるのはどれか。

洋菜6種の卸売価額の推移

(単位：十万円)

国産	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
セルリー	85,581	79,397	80,114	85,658	78,184
アスパラガス	192,318	192,044	191,718	189,635	178,804
カリフラワー	27,805	27,992	27,190	25,665	24,657
ブロッコリー	253,570	283,771	280,164	274,549	283,940
レタス	823,834	736,161	705,485	841,226	731,664
パセリ	57,404	44,971	34,158	53,803	39,685
6種合計	1,440,511	1,364,335	1,318,829	1,470,537	1,336,934

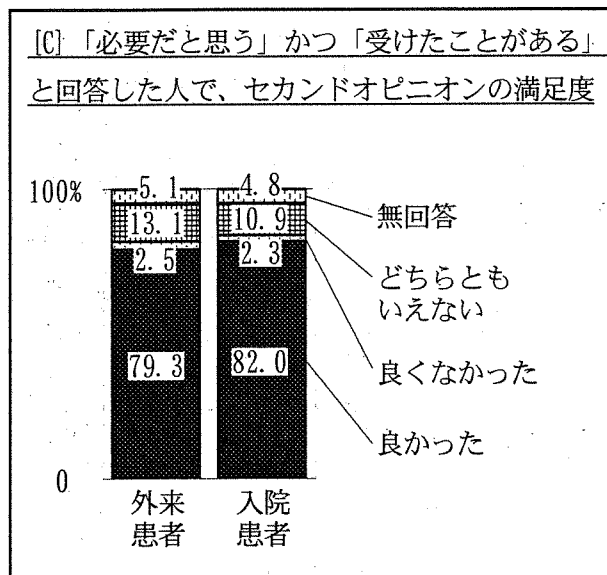
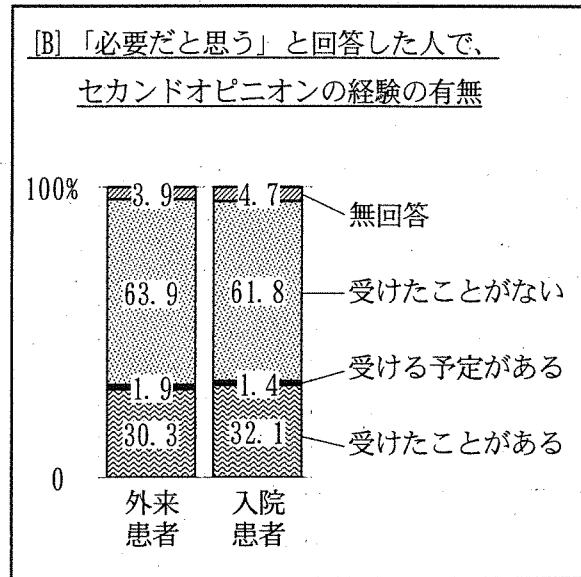
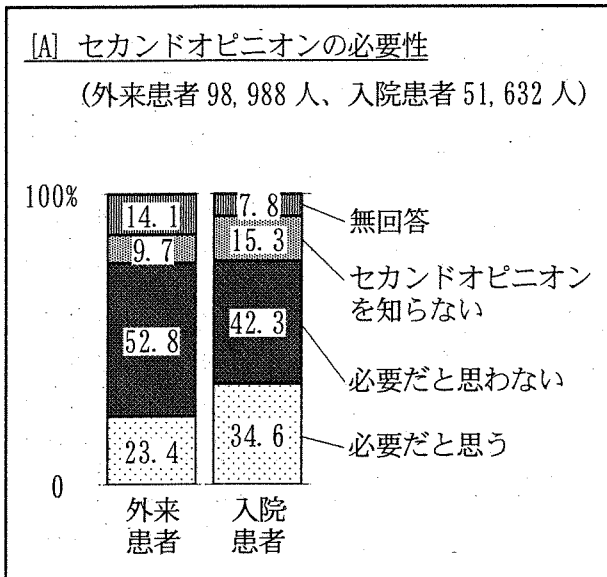
(単位：十万円)

輸入	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
セルリー	2,539	2,547	1,720	3,178	3,565
アスパラガス	47,304	43,426	43,314	46,326	46,845
カリフラワー	18	14	56	73	20
ブロッコリー	56,861	43,991	38,739	46,421	41,966
レタス	147	278	197	293	594
パセリ	7	10	1	3	1
6種合計	106,877	90,266	84,028	96,294	92,991

注) 卸売価額は端数処理した近似値であり、合計は必ずしも一致しない

- (1) 表中の各年で、「国産」6種合計と「輸入」6種合計を合算すると、2007年が最も大きい。
- (2) 表中の期間で、アスパラガスの卸売価額は、「国産」「輸入」とも2011年が最も小さい。
- (3) 表中のどの年でも、「国産」6種合計は、「国産」6種合計と「輸入」6種合計の和の90%を超えている。
- (4) 表中のどの年でも、「輸入」の卸売価額は、6種のうち、ブロッコリーのそれが最も大きい。
- (5) 表中のどの年でも、「輸入」レタスの卸売価額は、「輸入」6種合計の1%を超えている。

[No.50] 次の図は、外来患者と入院患者を対象としたセカンドオピニオンについての調査結果をまとめたものである。これらの図から正しく言えるのはどれか。



※ [B] は [A] で「必要だと思う」と回答した人だけを対象とした調査である。  
 ※ [C] は [B] で「受けたことがある」と回答した人だけを対象とした調査である。

- (1) 「セカンドオピニオンを知らない」と回答した外来患者の人数より、「必要だと思う」かつ「受けたことがない」と回答した外来患者の人数のほうが多い。
- (2) 「必要だと思う」かつ「受けたことがある」と回答した入院患者の人数より、「必要だと思う」かつ「受けたことがある」と回答した外来患者の人数のほうが、1,500人以上多い。
- (3) 「必要だと思わない」と回答した入院患者の人数より、「必要だと思う」かつ「受けたことがある」と回答した外来患者・入院患者の人数の合計のほうが多い。
- (4) 「必要だと思う」かつ「受けたことがある」かつ「良かった」と回答した入院患者の人数は5,000人を超えている。
- (5) 「必要だと思う」かつ「受けたことがある」かつ「良かった」と回答した外来患者の人数より、「必要だと思う」かつ「受けたことがある」かつ「どちらともいえない」と回答した外来患者・入院患者の人数の合計のほうが多い。

【出典一覧】

- [No.26] 竹内薫「『ネイチャー』を英語で読みこなす」
- [No.27] Jared Diamond「Guns, germs, and steel」
- [No.28] 外山滋比古「アイデアのレッスン」
- [No.29] 武長脩行「「友だちいない」は“恥ずかしい”のか」
- [No.30] 鈴森康一「ロボットはなぜ生き物に似てしまうのか」
- [No.31] 梅若猶彦「能楽への招待」
- [No.32] 畑村洋太郎「「想定外」を想定せよ！」
- [No.33] 宮崎康行「人工衛星をつくる」

# 警察官(Ⅱ類) 国語試験問題

【注意】

平成25年9月22日(日)実施

- 1 試験時間は20分です。
- 2 くずし字や乱雑な字は採点の対象とならないので、楷書で丁寧に記入してください。  
また、旧字体や略字は、誤答となります。
- 3 試験終了後、この問題用紙は持ち帰ることができます。

1 次の( )内の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(30問)

- (1) (給料) 日
- (2) (些末) な事にこだわる
- (3) (信頼) に応える
- (4) (災害) に備える
- (5) (秀逸) な作品
- (6) (平癒) の祈願
- (7) 長い(距離) を走る
- (8) (悠揚) 迫らぬ態度
- (9) 改正に(付随) する問題
- (10) (不躰) なお願い
- (11) 長寿の祖父に(肖) りたい
- (12) 胃壁に(穿孔) が確認された
- (13) (別懇) の間柄
- (14) 景気の動向を(予測) する
- (15) (清楚) な身なり
- (16) 台風の勢いが(衰) える
- (17) 会議に(諮) って決める
- (18) (謙遜) して言う
- (19) (蛮勇) をふるう
- (20) 竹を(削) ぐ
- (21) 川底を(浚) う
- (22) 犯人が(脱兎)のごとく逃走する
- (23) 鮎が(遡上) する川
- (24) 日本文化の(精髓)
- (25) 行く手を(阻) む
- (26) (窮屈) な座席
- (27) 研究に一生を(捧) げる
- (28) (冷厳) な事実
- (29) 要求を(蹴) る
- (30) (四方山) 話に夜が更ける

2 次の( )内のひらがなを漢字で書きなさい。(30問)

- (1) 画壇の(いたん) 児
- (2) 落語(どくえん) 会
- (3) 目標額を(とっぱ) する
- (4) 欧州の(きんしゆく) 財政
- (5) 高い(けんしき) を備えた人
- (6) 多数の(さんか) 者が来場する
- (7) 鍋の底が(こ) げつく
- (8) 労働力を(じゅうそく) する
- (9) イベントの(きょうさん) 企業
- (10) (かたく) なに断る
- (11) 現在の地位に(あんじゅう) しない
- (12) 身を(てい) して救助に当たる
- (13) (めいろ) から抜け出せない
- (14) (ばんかん) こもごも到る
- (15) 店舗を(かくちょう) する
- (16) タバコの吸い(がら)
- (17) にわか雨が(しんぱい) だ
- (18) (しつぎ) 応答
- (19) 実行したが(みすい) に終わる
- (20) 社長に(じかだんぱん) する
- (21) (げばひょう) をくつがえす
- (22) 神輿を(かつ) ぐ
- (23) 記念(しゃしん) を撮る
- (24) せりふを忘れて(ぜっく) する
- (25) 助けを求めて(さけ) ぶ
- (26) (こうつう) の便が良い
- (27) 並(たいてい) の努力ではない
- (28) 救急(びょういん) に搬送される
- (29) (きりふ) きで植物に水をやる
- (30) (せいうん) の志を抱く

平成25年度 警視庁男性警察官第2回(I・II・III類)及び女性警察官(II・III類)採用試験

第1次試験 教養試験

試験実施日 平成25年9月22日(日)

試験区分 男性警察官(II類)

女性警察官(II類)

正答の掲載期間 9月25日(水)から10月1日(火)まで

※この正答は、警視庁情報公開センター及び都庁都民情報ルームでも閲覧することができます。

II類 教養試験 正答 五枝択一式・50題解答・2時間

1 は問題番号、(1) は正答の番号を表す。

1	(5)	2	(4)	3	(1)	4	(5)	5	(1)	6	(3)	7	(2)	8	(1)	9	(4)	10	(5)
11	(1)	12	(1)	13	(3)	14	(4)	15	(2)	16	(3)	17	(1)	18	(1)	19	(1)	20	(4)
21	(4)	22	(3)	23	(4)	24	(3)	25	(4)	26	(1)	27	(2)	28	(4)	29	(5)	30	(1)
31	(1)	32	(2)	33	(4)	34	(1)	35	(4)	36	(4)	37	(3)	38	(5)	39	(3)	40	(5)
41	(4)	42	(4)	43	(5)	44	(4)	45	(5)	46	(1)	47	(3)	48	(3)	49	(3)	50	(1)